

まちづくりキャッチフレーズ

あふれる笑顔 豊かな緑

交流とふれあいのまち倉吉



「互敬・互譲」「対等・平等」 倉吉・関金合併協議会発足

4月1日(木) 倉吉市は関金町と「倉吉・関金合併協議会」を設置しました。この日の午前10時30分から市役所大会議室で長谷川倉吉市長と竹田関金町長が合併協議会の設立に伴う覚書に調印を行いました。設立式の後、場所を移動し市役所東庁舎3階に協議会事務所の開設が行われました。

また、第1回合併協議会が4月12日(月)午後3時から関金町総合文化センターで開催され、合併協議会の諸規程や平成16年度予算等が承認されました。

なお、詳細についてはホームページか、市報5月1日号と一緒に配布される「協議会だより」をご覧ください。

～ 倉吉・関金合併協議会事務局 ～

〒682-8611 鳥取県倉吉市葵町722番地 ☎24-0581 ☎23-3330

eメール gappei@city.kurayoshi.tottori.jp

ホームページアドレス <http://www.city.kurayoshi.tottori.jp/gappeiky/>

主な内容

「倉吉・関金合併協議会」を設置 いよいよ合併協議がスタート.....	2
大虎運輸株式会社山陰営業所 西倉吉工業団地に進出決定.....	3
市議会3月定例会報告 市議会3月臨時会報告.....	4
倉吉市営温水プールの各種教室.....	5
チェミろい韓国/部落解放シリーズ.....	6
暮らしの交差点.....	7~10
ほけん	11
伯耆しあわせの郷/キャンパス便り.....	12

2004 4・15

● 倉吉市の人口(基本台帳) 48,919人(- 231)男 23,074人(- 117)女 25,845人(- 114)世帯数 18,935世帯(- 92)
● 外国人登録者数 345人(+ 13)男 78人(- 2)女 267人(+ 15)世帯数 289世帯(+ 17)(H16.3.31現在)

発行 鳥取県倉吉市 編集 企画部秘書広報課 〒682-8611 鳥取県倉吉市葵町722 ☎(0858)22-8111(代) FAX(0858)22-1087
倉吉市ホームページアドレス <http://www.city.kurayoshi.tottori.jp> 毎月1・15日発行 印刷 山本印刷株式会社

「倉吉・関金合併協議会」を設置 いよいよ合併協議がスタート！

設立式では、まず会長に就任した長谷川稔倉吉市長が、「住民参加のもと、必ず合併を成就し、合併による新たな地域特性を持ったまちづくりをめざしたい。」とあいさつを行い、副会長に就任した竹田哲男関金町長は、「住民の生活圏はすでに一体化している両市町であり、自立した県中部の中核都市をつくりたい。」とあいさつを行いました。

続いて、山口博敬倉吉市議会議長、矢城正弘関金町議会議長からもごあいさつをいただいた後、合併協議会の設置に伴う覚書に調印を行い、共同宣言（別欄参照）を読み上げました。

そして、会場を移動し、協議会の事務所の開設が行われ、事務局職員への辞令交付と看板の設置が行われました。

いよいよ合併協議がスタートいたしました。平成17年3月末までの合併をめざし、計画的に、かつ着実な協議を重ねてまいります。



本市から選出された 倉吉・関金合併協議会委員を紹介します

今後この協議会で倉吉市と関金町から選任された22人の委員により、新市の建設計画などの協議が行われます。本市から選任された委員は次の皆さんです。

議会が議員の中から選出した委員	
伊藤正三 委員	福田裕一 委員
山口博敬 委員	由田 隆 委員
市長が学識経験を有する者から選出した委員	
桑本圭二 委員（倉吉市自治公民館連合会）	
酒井祐一 委員（市民一般公募）	
坂根國之 委員（鳥取中央農業協同組合）	
萬治 香 委員（市民一般公募）	
山口とも子委員（倉吉市男女共同参画推進会議）	
山根邦重 委員（倉吉商工会議所）	

（順不同・敬称略）

共同宣言

本日、ここに倉吉・関金合併協議会を設立するにあたり、倉吉市と関金町は次のとおり共同宣言します。

倉吉市と関金町は、合併という手法を通じて行財政改革に取り組み、「地方の時代」を生きぬく、力のある自治体を創造します。

また、「豊富な資源の活用による交流人口の拡大」という、共に目指す方向性を互いに補完し、地域の歴史、文化及び伝統を継承しながら、新たな特性を持った夢のあるまちづくりの可能性を追求し、より自立した新しい県中部の中核都市づくりに向け、力強く前進していくものです。

そして、倉吉市と関金町の歴史的なつながり、住民相互の深いつながりの中から生まれた強い信頼関係を基に、新市の運営を行っていくため、「互敬・互譲」「対等・平等」の基本理念を堅持し、合併協議会での合意事項は、最大限尊重するという認識を共有し、協議を進めるものです。

平成16年4月1日

倉吉・関金合併協議会

だいとら

大虎運輸株式会社 山陰営業所 西倉吉工業団地に進出決定

一般貨物運送業の大虎運輸株式会社（本社：大阪市鶴見区）の山陰営業所の西倉吉工業団地進出計画が決定し、3月30日市役所で進出協定書の調印式が行われました。

同社は、大阪市を拠点とし北海道、東北、東京、九州にグループ企業を配置しており、今回、社会的ニーズに即応しうる事業所づくりを目指し倉吉市への進出を決定され、西倉吉工業団地に用地を取得されることとなりました。

山陰営業所は同社として新潟、奈良、兵庫、岡山に次ぐ5番目となる営業所であり、同社の方針として全国的な営業展開をする中で山陰両県をカバーする拠点として整備されるもので、これにより山陰を代表する倉吉と近くは中国・近畿圏域、ひいては全国が物流ネットワークで結ばれることとなります。

建物は延べ床面積約1,500平方メートル。運転員の仮眠室を完備した事務・倉庫棟のほか、大型トレーラーやトラックの整備場や給油スタンドも設置される予定です。

また、現在20名で仮操業をしていますが、操業開始時には10名の新規地元雇用を予定し、今後、3年間で50名体制を目指す計画です。



進出協定書調印後握手を交わす、
長谷川市長、梶本社長、山本県商工労働部長



完成イメージ図（今秋、操業開始予定）

大虎運輸株式会社

本社：大阪市鶴見区
設立：昭和36年11月
資本金：2千万円
従業員数：200名
売上高：約45億円
事業内容：一般貨物運送事業、
自動車運送取扱事業、
倉庫業

車両台数：200台

営業所：新潟営業所、奈良営業所、
兵庫営業所、岡山営業所

主要取引先：日本通運(株)、ヤマト
運輸(株)、日本たばこ
産業(株)、エースコッ
ク(株)、サンヨー食品
(株)、東罐興業(株)、ミ
シヅメ(株)販売(株)、丸井
産業(株)